

令和5年

第16回教育委員会会議 議事録

秋田県教育委員会

令和5年第16回教育委員会会議 議事録

1 期 日 令和5年10月26日 木曜日

2 場 所 教育委員室

3 開 会 午後1時30分

4 閉 会 午後1時45分

5 出席者 教育長 安田 浩幸
委員 吉村 昌之
大塚 和歌子
伊勢 昌弘
奥 真由美

6 説明のための出席者

教育次長 村田 詠吾 教育次長 和田 渉
総務課長 高島 知行

7 会議に付した事項

議案第41号 令和6年度秋田県教育委員会定期人事異動方針（案）について

8 可決した事項

議案第41号 令和6年度秋田県教育委員会定期人事異動方針（案）について

9 会議の要旨

【安田教育長】

ただいまから、令和5年第16回教育委員会会議を開催いたします。

本日の議事録署名員は1番吉村委員と2番大塚委員にお願いします。

5番松塚委員は本日欠席しております。

はじめに、議案第41号「令和6年度秋田県教育委員会定期人事異動方針（案）について」総務課長から説明をお願いします。

【総務課長】

議案第41号「令和6年度秋田県教育委員会定期人事異動方針（案）について」説明概要

- ・この方針は、人事異動の考え方の基本となるもので、人事担当者はこの方針と、各教職員から出される異動希望や各所属長の要望を調整しながら人事異動作業を行う。
- ・今年度から定年が61歳に延長され、役職定年制の運用が開始されるため、管理監督職勤務上限年齢である60歳に達した教職員の配置に関する内容を追加した。

【安田教育長】

ただいまの説明について質疑等ございませんか。

【吉村委員】

2の実施方針②～④に記載されている人事交流、広域交流について、最近はコロナ禍により減っているのかもしれませんが、現状ではどのくらい交流があるのでしょうか。また、他県との交流も以前より減ったと聞いたことがあります。今後はどのようにしていくのでしょうか。

【特別支援教育課員】

特別支援学校と小・中学校との交流についてですが、コロナ禍に関わらず、これまでも交流を進めてきました。令和6年度からの2年間でも、新たに研修人事交流を行う予定です。

また、特別支援学校と高校との交流については、高校籍の教員1名が栗田支援学校に、特別支援学校籍の教員1名が秋田南高校に、それぞれ派遣されています。こちらは令和5年度から令和7年度までの3年間行う予定です。

【義務教育課員】

まず校種間交流ですが、今説明があったとおり、小・中学校と特別支援学校との研修人事交流として2年間で双方で6名ずつ交流しています。管理職についても、小・中学校と特別支援学校の間で教頭の人事交流をしております。

また、広域の人事交流ですが、教員については積極的に交流を行う方向で考えております。ただし、管理職については、近年自然災害が頻発していることもあり、市町村教育委員会からは、地元に住んでいる管理職の登用を求める声が高まっているため、しばらく休止しております。

【高校教育課員】

高等学校では、秋田大学附属中学校との交流、聖霊高校との交流をコロナ前から引き続き実施しております。また、管理職については、特別支援学校に教頭として2名派遣しております。

【義務教育課員】

他県交流については、現在、小・中学校において沖縄県と岡山県から1名ずつ教員を受け入れております。

【安田教育長】

他県に派遣している教員はどの校種でもいないようです。以前は、北東北や沖縄とのやりとりがありましたが、コロナで交流が止まっており、この先もまだ見通しが立たない状況であります。

【伊勢委員】

1の基本方針の③「意欲ある有能な人材を積極的に登用する」という部分について、文言だけ見れば、年齢に関係なく若い人もどんどん登用するというイメージを受けますが、実際にはどの

ような状況でしょうか。

【総務課長】

高い能力があり、意欲がある方であれば積極的に登用するということですが、実際にはマネジメント能力や経験という部分も見ていくということになるかと思えます。

【伊勢委員】

意欲ある有能な人材を登用しようとするれば、経験がものを言って、結果として年齢順になってしまう気がします。

【和田次長】

経験がある、積極性がある、専門的な知識がある、学校の課題を解決できるなど、様々な観点で総合的に見ております。その上で、経験という部分が大きく影響して、結果として年齢順になる傾向はありますが、年齢で決めているということはありません。

【大塚委員】

今年度から定年が61歳になり、役職定年制によって今まで校長先生だった方の役職がとれるということですが、私がPTA会長をしていたとき、3月に定年退職した校長先生が、産休を取っている先生の代わりとして退職後も同じ学校で働いており、衝撃を受けたことがありました。私自身も周りの人たちも、なかなか気持ちがついていかず、戸惑ってしまいました。

【安田教育長】

他になければ、表決を採ってよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【安田教育長】

では、表決を採ります。

議案第41号を原案どおり可決することよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【安田教育長】

それでは、議案第41号を原案どおり可決します。

【安田教育長】

予定された案件は以上ですが、他にございませんか。特になければ、以上で本日の会議を閉

じます。お疲れ様でした。